



NS/2026 アルプス 鹿島槍・劔・穂高・伊藤新道 担当 山岳ガイド島田+サポートガイド

イエローレベル

歩く楽しみ/健康と気づき

グリーンレベル

歩くから登へ/安全と基礎

ブルーレベル

登るを深める/技術と判断

■一歩先へ、憧れの山稜へ、山岳ガイドがご案内■ ヘルメット・ハーネス必携

北アルプスの名峰や名所を山岳ガイドがご案内します。難路やバリエーションルートにチャレンジしよう！

個性豊かでホスピタリティー重視のNS(ナチュラルスタイル)所属ガイド(日本山岳ガイド協会認定山岳ガイドII)がご案内します！

7/3-5(金土日)
「鹿島槍ヶ岳+
爺ヶ岳」
集合 JR松本10:15
解散 同駅 16時頃



鹿島槍ヶ岳&爺ヶ岳 3日間

特別企画 三戸呂拓也カメラマン同行(定員8名)

■7/3 松本駅-ガイド車-柏原新道(4h)-一種池小屋(泊)-爺ヶ岳-鹿島槍ヶ岳北峰-南峰(8h)-冷池山荘(泊)-赤岩尾根-大谷原(4h)-温泉-松本解散16時頃
■基本装備+安全装備+チェーンアイゼン ■累積標高+2150m-2450m
■ガイド料¥60,000 当日経費¥50,000前後

7/21-23
(火水木)
「劔岳」
集合 JR富山10:30
解散 同駅 16時頃



劔岳 別山尾根 3日間

岩と雪の殿堂劔岳一般ルート(定員6名:ガイド2名)

■7/21 富山駅-ガイド車-立山-ケーブル・ロープウェイ-室堂(こちらで13時集合も可)- (4h)劔沢小屋(泊)-劔岳往復(7-8h)-劔沢小屋(泊)-室堂(4h)-立山-温泉-富山解散16時頃
■基本装備+安全装備+チェーンアイゼン ■累積標高+-1500m
■ガイド料¥60,000 当日経費¥45,000前後

8/3-5
(月火水)
「西穂高岳-ジャン-
奥穂高岳」
集合 JR松本10:15
解散 同駅 16時頃



西穂高岳-ジャンダルム-奥穂高岳 3日間

アルプス最難の一般ルート(定員6名:ガイド2名)

■8/3 松本駅-ガイド車-新穂高ロープウェイ(1.5h)-西穂山荘(泊)-独標-天狗-ジャン-ロバ耳-奥穂高岳(8-10h)-穂高岳山荘(泊)-涸沢-上高地(7h)-松本解散16時頃
■基本装備+安全装備 ■累積標高+1500m-1700m
■ガイド料¥60,000 当日経費¥50,000前後

8/6-9
(木金土日)
「北穂高岳東稜+
大キレット縦走」
集合 JR松本10:15
解散 同駅 15時頃



北穂高岳東稜-大キレット縦走 3日間

入門バリエーションルートの東稜を登り憧れの大キレットを越える(定員6名:ガイド2名)

■8/6 松本駅-ガイド車-上高地-(3h)-横尾山荘泊-涸沢-北穂高岳東稜(ゴジラの背)-(8h)-北穂高岳小屋(泊)-大キレット-南岳-(8h)-槍沢ロッジ(泊)-横尾-上高地(4.5h)-温泉-松本解散15時頃
■基本装備+安全装備 ■累積標高±2500m
■ガイド料¥60,000 当日経費¥50,000前後

9/10-13
(木金土日)
「伊藤新道+
裏銀座」
集合 JR松本10:15
解散 同駅 16時頃



1:伊藤新道+裏銀座縦走(鷲羽岳、水晶岳) 4日間 2:伊藤新道+新穂高下山(三俣蓮華岳、双六岳) 3日間 3:伊藤新道(弥助沢経由)+上記どちらか

ラストフロンティアと言われる湯又、高瀬渓谷から伊藤新道で秘境を越えて三俣へ(定員9名:ガイド3名)

■9/10 松本駅-ガイド車-七倉-タクシー-(3h)-湯又山荘(泊)-伊藤新道下部(沢廻り4-5h)-1, 2伊藤新道上部(3-4h)-3弥助沢(4-5h)-三俣山荘(泊)-
1:鷲羽-水晶岳往復-(9h)-野口五郎小屋(泊)-フナ立-(8h)-高瀬-タクシー七倉-松本解散13日16時
2:三俣蓮華岳-双六岳-松本解散12日16時頃
■基本装備+安全装備+沢装備 ■累積標高差1:±3200m 2:±2200m
■ガイド料4日間¥75,000 3日間¥60,000 当日経費4日間¥70,000前後 3日間¥50,000前後

基本装備 履き慣れた運動靴(できれば登山靴やアプローチシューズ)、靴下、インナー上下(できるだけ綿以外)、ミッドウエア(夏は速乾性、冬は保温性あるもの)、防寒着(場合によりレインウェアで代用、薄手の羽織る物、フリース、薄手ダウンなど)、レインウエア上下(屋内に待機しやすいイベント以外は上下セパレートがオススメ)、帽子(日除け帽子はつば短めがよい、寒い時は薄手ニット帽子)、手袋(薄手、場合により軍手でもよい)、場合によりサングラスや日焼け止め、バックパック(日帰り20-30L、宿泊30-40L、テント40-60L)、行動食(昼食含む)、飲料(水筒や魔法瓶 最低1L)、ヘッドランプ、地図(アプリ可、わからない方は当日お伝えします)、タオル、ティッシュ、健康保険証、財布貴重品、携帯電話(予備バッテリー)、メガネやコンタクトの方は予備、あればファーストエイドキット(絆創膏、テーピング、レスキューシート、ナイフ、笛、常備薬)、筆記用具など

*補足:季節:日除けフェイスカバー、虫よけ、カイロ 環境:携帯トイレセット、着替え 女性:トイレセット、清潔・肌セット

防災:レスキューシート、浄水器、バーナーとコンロ サポート:ストック、サポーター、拡大鏡、双眼鏡、折り畳み傘、お守り
安全装備 ヘルメット、ハーネス(クライミング用より簡易ハーネスの方が軽量でよい)、安全環付カラビナ2枚(安全確保用に使用します、HMS型が望ましい)、120cmスリングまたはランヤード(自己確保用に使用します)、60スリングcm+カラビナ2枚(カラビナはD型でよい)

沢登り装備 沢シューズ(ラバーがよい)、沢靴下、沢ウェア下半身のみ(沢手袋・膝あて不要)、替え靴下と足ふきタオル、完全防水インナーバック(貴重品入る程度の大きさでよい)